

「いつか行ってみたい」

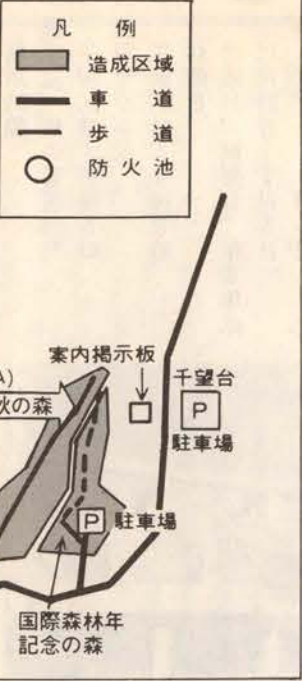
発見!

るるもつぺ憩いの森(生活環境保全林)

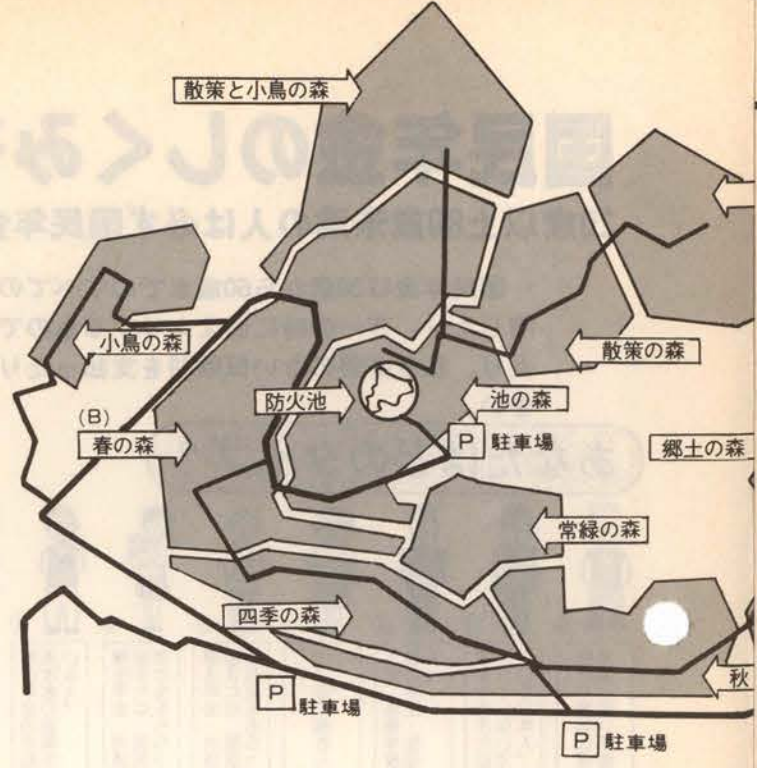


留萌市街と日本海を一望できる千望台の近くに、北海道が所有している林(道有林)があり、その一角に「るるもつぺ憩いの森」があります。

これからの季節は、家族で弁当を持ちながらハイキング・山菜取り・バードウォッチングなど楽しみがいっぱい、ふだん感じることの少ない自然を満喫しましょう。



自然とふれ合うハイキング・バードウォッチングのよさは、その中で人間の基本的原点に立ち返ることが出来ること。
ハイキングなどをしていない子供たちを見ていると、大自然のなかで生き生きとした表情を見せています。林のなかを所狭しと走り回り、花をつんだり、木の実をとったり……。家庭や学校では見られない姿が、そこにあります。
「るるもつぺ憩いの森」は北海道が道民の共有財産である道有林を森林浴、レクリエーションなどで大いに活用して木とのふれあいを楽しんでいたために生活環境保全林として整備を昭和六十一年度から三カ年で実施されました。



この森は、ダケカンバ、ナナカマド、ハンノキなどの天然広葉樹林で、日本海特有の厳しい気象条件下では比較的情を見せています。林のなかを所狭しと走り回り、花をつんだり、木の実をとったり……。家庭や学校では見られない姿が、そこにあります。
「るるもつぺ憩いの森」は北海道が道民の共有財産である道有林を森林浴、レクリエーションなどで大いに活用して木とのふれあいを楽しんでいたために生活環境保全林として整備を昭和六十一年度から三カ年で実施されました。



利用目的	植栽樹種
春の森 (A)	チシマザクラ・エゾヤマザクラ・イチイ・カツラ・ヤマツツジ他5種 (計10種)
散策と小鳥の森	ハマナス・ヤマハギ・ハウチワカエデ・ニシキギ・ドウダンツツジ他12種 (計17種)
池の森	ユキヤナギ・ハコネウツギ・チシマザクラ・エゾムラサキツツジ・レンギョウ他21種 (計26種)
春の森 (B)	チシマザクラ・ハクサンシャクナゲ・ニシキギ・ヤマツツジ・ライラック他13種 (計18種)
散策の森	ニシキギ・ハクサンシャクナゲ・エゾムラサキ・イヌツゲ・ツリバナ・ハマナス他13種 (計19種)
郷土の森	エゾムラサキ・イチイ・ノリウツギ・ヤマハギ・ハマナス・シンパク・ギンドロ他7種 (計14種)
秋の森 (A)	ナナカマド・ベニイタヤ・ハウチワカエデ・カツラ・ニシキギ・ハシドイ (計6種)
四季の森	モンタナマツ・サラサドウダン・シロバナレンゲ・カバレンゲ・イチイ・ガクアジサイ他10種 (計16種)
常緑の森	ニオイバナ・イチイ・イヌツゲ・ハクサンシャクナゲ・トドマツ他2種 (計7種)
小鳥の森	アキグミ・ハマナス・カリンズ・ツリバナ・ニシキギ・マユミ・イヌツゲ他16種 (計23種)
秋の森 (B)	アメリカメギ・ナナカマド・イチイ・カツラ・マルバシモツケ・トドマツ・アジサイ他16種 (計23種)

良好な生育をしています。また、林には、エゾリス、キタキツネが生息し、ウグイス、ムクドリ、クマガエラなどの鳥もたくさん飛来します。植物では、オオバナエンレイソウ、マイズルソウ、ミズバショウ、ヤマブキその他ギョウジャニンニク、ワラビ、ナメコなどの山菜も多くみられます。
市では、道の整備が終了した昨年より管理を行っていますが、ことしは池の森に、ベンチ、テーブル、トイレや東屋などを設置し、より一層の市民の利用を願うとともに、将来は、浜中運動公園や海水浴場など、自然を利用した海陸一体の総合レクリエーション地域として整備をすすめる構想があり市民生活とより結びついた森にしたいと考えています。
市街地から近いこの森は、春にはサクラ、コブシ、ツツジが咲き、秋には色とりどりの紅葉がみられ、きつと訪れる人びとに休養とやすらぎを与えてくれることでしょう。



▶ 5月13日に行われた市民植樹祭。アジサイを植えました。

